

世界一、セラピー効果があるロボットに  
ギネス・ブックが認定！



## 「人とロボットの共生と学習に関する研究」

研究期間：平成13年度～平成16年度(さがけ「相互作用と賢さ」)  
平成16年度～平成19年度(SORST)

研究者：柴田 崇徳((独)産業技術総合研究所知能システム研究部門 主任研究員)

### 研究概要

人とロボットの共生における人の慣れと飽きについての研究と、相互関係を継続させるための人とロボットの共生型学習法の研究開発を実施した。

本物の動物と同様なセラピー効果があるアザラシ型ロボット「パロ」の開発に成功し、国内外の医療福祉施設での臨床・実証実験により、そのセラピー効果を示した。

### 研究成果のインパクト

- ロボット・セラピーの実証実験を小児病棟や高齢者向け施設で行い、心理的効果、生理的効果、社会的効果が確認され、「**世界一、セラピー効果があるロボット**」としてギネス世界記録に認定されている。
- 人に楽しみや安らぎなどの精神的な効果を与えることを目的に改良が進められており、その効果は世界各国で認められ、現在では一般への販売も開始されている。
- さらに、アメリカのFDA(食品医薬品局)により、2009年にパロは医療機器に認証された。



世界一、セラピー効果があるロボット「パロ」



オバマ米国大統領とパロ( APEC2010首脳展示)